



To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

ガバナー月信

1

2008-09

2008年7月号
発行 / 2008年7月1日
COPY FOR MEMBERS

内村 鑑三「後生への最大遺物」より

君たちはこの地球というものを想像することはないか？

こんなにも美しいものが宇宙にあるという事を、君らは認識したことがあるか？

本当に地球が美しいことがわかったら、君たちはその地球に何物も遺さずに帰ることは出来ない事なんだ。

だから、何かを人間は遺さなければならん。





2008-2009年度、私は世界中のロータリアンの 皆さんに地域社会の最も大切な資源である 「子供たち」に光を当てていただきたいのです

2008-09年度 国際ロータリー会長 李 東 建(D.K.Lee)

ロータリーの奉仕の最たる特質は、一貫して、やるべきことは成し遂げるといふロータリアンの固い志に表れています。私たちは日々、何千、何万という地域社会の中で、周囲を見回し、どこで、どのような形で人々を助けるのがベストかに思いを巡らせています。

私たちが行う支援活動はさまざまな状況に対応するものであり、その方法もまた多種多様です。クラブのレベルでは、学校に本を寄贈したり、身体障害者の世話をしたり、職業プログラムでボランティアをするなどの活動があります。クラブ同士が協力し合えば、単一クラブでは実現できないようなプロジェクトも可能になります。

さらには、ロータリー財団の支援の下に、世界中の全クラブが一体となったとき、最も遠大かつ重要な目標である「世界からのポリオの撲滅」に渾身の力で取り組むことさえ可能になりました。

奉仕プロジェクトを選ぶにあたって、私たちは最大の成果が期待でき、後々まで恩恵が残されるものを実施するよう最善を尽くします。しかし、素晴らしい世界を後世に残すためには、まず、最も若い世代に焦点を当てなければなりません。ですから、2008-09年度、私は世界中のロータリアンの皆さんに地域社会の最も大切な資源である「子供たち」に光を当てていただきたいのです。

健康を享受する機会は、すべての子供に与えられて当然のものです。しかしながら、毎日、避けられるはずの原因で命を落とす5歳未満の子供の数が3万人を超えているのが現状です。この数字を初めて知ったとき、私は、そんな馬鹿な、何かの間違いに違いないと思ったものです。しかし、その数字に誤りはありません

でした。悲しいかな、世界では毎日のように、肺炎やはしか、マラリアといった治療可能な病気で死んでいく子供たちが後を絶たないのです。最も基本的な資源であるきれいな水が手に入らないために死んでいく人々も一日に何千人といえます。栄養失調や貧困も、ほかの要因と絡み合って、多くの人々の命を奪う主な原因となっています。

今後1年間の私の希望は、子供の死亡率の低下をクラブと地区の奉仕プロジェクトの主要目標にさせていただくことです。

この思いから、私は2008-09年度のRIテーマを「夢をかたちに」としました。食糧と水、保健と就学、充実した人生を送り、寿命をまっとうすること……、これは（今現在）多くの子供たちにとって見果てぬ夢に過ぎません。2008-09年度、このような子供たちとその家族のために、どうか「夢をかたちに」して下さるようお願いいたします。そして、幸せと健康に恵まれた平和な世界を築くというロータリーの夢に向かって、私とともに歩み、活動してください。

子供の死亡のほとんどは開発途上国で起きているため、ここに私たちは力を注がなければなりません。一方、それぞれのロータリークラブも地元地域の子供たちの安全と健康に寄与することで、責任を果たすことができます。最も豊かな国においてさえ、医療サービスを受けることのできない子供たちがいます。火災警報器、自転車用ヘルメット、子供用安全シートといった、ごく単純な器具がないために、毎日、子供が死んでいるのです。そして、世界のあらゆる場所で、子供たちはいまだポリオの脅威にさらされており、私たちが約束どおりポリオのない世界を築くまで、その脅威

でしょう。

ロータリーは、まさに地球規模のボランティアたちのネットワークです。ですから、世界中のクラブが協力し合い、私たちがもてる技能と資材のすべてを結集させるなら、絶妙なタイミングで、ここぞという場所に、これぞという援助を提供することができるのです。

私たちが一丸となったとき、子供の死亡率を低下させるといふ果敢な目標さえ取り組みが可能になります。これが類いまれな私たちの組織の資質です。私たちがあらん限りのリ

ソースを生かし、各クラブとロータリー財団のリソースをも駆使するなら、真の意味で変化をもたらし、世界の子供たちのために「夢をかたちに」することができるでしょう。



李 東 建
2008-2009年度 国際ロータリー会長

李東建：韓国、ソウル

2007 - 08年度 国際ロータリー会長エレクト
2003 - 07年度 ロータリー財団管理委員
2002 - 03年度 国際ロータリー財務長
2001 - 03年度 国際ロータリー理事
2004 - 05年度 会長主催祝賀会議（地域社会問題）委員長
1995 - 96年度 地区ガバナー

李東建氏は、ソウルにある製造会社、ブバン株式会社ならびにブバン・テクロン株式会社の会長を務めています。

延世大学で政治学と外交学の学位を取得した李氏は、現在、釜山情報大学の理事を務め、過去には、母校の高校と大学の学友会会長を務めたこともあります。また、ソウル銀行の理事を務め、韓国のイタリア領事館において名誉領事を務めた経歴の持ち主です。

2005年には、韓国大統領によって国際親善大使に任命されました。

李氏は、1971年にソウル漢江ロータリー・クラブに加わり、これまでにRI理事、財務長、管理委員、地区ガバナー、および国際協議会の研修リーダーを務めてきました。

また、ロータリー財団地域コーディネーター、ゾーンならびに地域の会員増強コーディネーターも務めたことがあります。

現在は、韓国でポリオ撲滅民間部門推進計画の委員長を務めています。李氏は、財団の功労表彰状を受けています。

1996年には、地区ガバナーとして32の新たなクラブを結成し、1800人近くの新会員を入会させ、李氏の地区は、同年度のロータリー世界のリーダーとなりました。

第87回国際大会では、会員増強活動におけるその最高の功績を称えられ「カルガリー・チャレンジ」の受賞者として表彰されました。

韓国、ソウルに在住する李氏とヨン・ジャ夫人との間には、4人の成人したお子さんと、4人のお孫さんがいます。



日本人の和の心、それを支える武士道精神で “Make Dreams Real” 夢をかたちに

2008—2009年度

第2790地区ガバナー 崎山 征雄

2790地区会長、幹事の皆様、ガバナー補佐の皆様、そして地区役員の皆様、いよいよ2008—09年度が始まりました。

RIテーマと強調事項

李東建 (D. K. Lee) RI 会長は本年度のテーマを“Make Dreams Real”「夢をかたちに」といたしました。

そして強調事項の水、保健と飢餓救済、識字率の向上の各分野で「子供たちにもっと光をあてて欲しい」と訴えました。

「夢」の一言はいろんな意味が含まれています。ロータリークラブの夢、李東建 (D. K. Lee) RI 会長の夢、子供たちの夢、我々クラブ会員一人ひとりの夢と数多くの夢があります。そのなかで世界の、我々のロータリークラブで5歳未満の子供の命を少しでも救って欲しい。その子供たちの死亡率を下げる事により、その「子供が生きる事により多くの夢をかたちにする事が出来る」のですと、RI 会長は言っています。子供の死亡のほとんどは開発途上国でおきていますが、我々の見近でも、ヘルメット、チャイルドシートといったごく単純な器具が無い、安全な遊具の不備のため、医療サービスの不備のため、毎日、子供が死に、夢が死んでしまっているのです。また世界のあらゆる場所で、子供たちはいまだポリオの脅威にさらされており、私たちが約束どうりポリオのない世界を実現するまで脅威は絶えません。2790地区、クラブ会員の皆様がこのテーマと、強調事項に沿った活動を強力に推し進める事をお願いいたします。

2790地区は、重点活動項目をつぎのようにいたします。

1. 職業倫理の向上を目指し、**四つのテスト**を実践しましょう。
 - ・各クラブ会員の質の向上、ロータリー空間を通じて、自らの職業倫理を高め、人生を高めてゆく事です。
2. クラブ発展の為の**将来計画と、実行に着手**。
今RCは**高齢化、硬直化、高コスト化の3Kの問題**に直面しています。クラブの発展と活性化を促す**CLP**の推奨は、クラブの自治権、裁量権のより一層の拡大に、クラブ運営の思い切った発想の転換で、劇的に変化します。
 - ・地区活動の**スリム化**に取り組みましょう
 - ・「**スクラップ&ビルド**」いろいろな奉仕プロジェクトは**ツール**であり究極の目的は、綱領に示されている理念をローアリアンが自ら実践し、広めてゆく事です。

●クラブ活動全般についての要請事項

1. 会員増強・友人をもっと集めましょう
各クラブが純増1名を必須事項に、目標は5～10%以上の新入会員を目標に
2. 社会奉仕・国際奉仕
次年度各クラブは「子供たちに光があたる」社会奉仕プロジェクトを実施できるようにご計画ください。
3. 職業奉仕
サービスの真の意味、自らの職業を通じて他の人々に奉仕し倫理性を高めましょう
4. クラブ奉仕
出席の充実、親睦活動を充実させ、クラブを効果的に機能させる事を主眼とします。
5. 青少年奉仕
青少年は未来のロータリアンの礎です。青少年交換、インターアクト、ローターアクト、ライラ等、クラブ主体の活動を活性化させてください。
6. ロータリー財団
 - ・RI 財団の活動方針の第一はポリオ撲滅です。ゲイツ財団からの1億ドルの寄付を受け、2008年から3年間で1億ドル、毎年1クラブ1000ドルの寄付運動が始まりました。当地区では毎年1人3000円を目標とすることにしました。
 - ・各クラブのWCSプロジェクト、及び社会奉仕プロジェクトは可能な限りR財団のマッチング・グラント (MG) 及び地区補助金 (DSG) を有効利用しよう。
 - ・国際親善奨学生、世界平和フェローについて、各クラブの積極的なご協力をお願いします。
 - ・年間一人\$100を達成しましょう。
恒久基金への寄付は各クラブ1名以上を目指しましょう。
7. ロータリー米山記念奨学生
 - ・日本独自の大変重要な、国際奉仕活動です。日本全体の総額は14億6000万円。全国平均一人15000円です。当地区も15000円以上の目標をお願いいたします。

IMのテーマ

次年度はRI及び地区重点目標から、下記のようなテーマで企画し、クラブ間会員の親睦友好を図ってください。

- ①子供たちに光が当たる奉仕プロジェクト
- ②職業サービス、倫理向上に対する私の考え方
- ③私たちのクラブ発展の為の中長期計画

『多くの夢をかたちにしましょう!』



Make Dreams Real



子供達を守り、教うという活動は
ロータリアンがこれまで経験を有し
ノウハウを蓄積している

水保全、識字率向上、保険と飢饉救済など、
RIの過去の強調項目を通じて
取組んでください。



2008-2009年RI会長
李 東 建 ご夫妻

“会員増強目標”



- 1、各クラブで少なくとも10%の会員純増を図る。
- 2、各地区ですくなくとも、2つの新クラブを結成

Rotary International District 2790 2008-09

IMのテーマ

次年度はRI及び地区重点項目の中から、
下記のようなテーマで企画し、
クラブ間会員の親睦友好を図ってください。

1. 「子供達に光があたる奉仕プロジェクト」
2. 「職業倫理向上に対する私の考え方」
3. 「私達のクラブ発展のための中長期計画」

2008~09年度会長賞


子供の死亡率を低下させる
奉仕プロジェクト

1. 安全な生活環境の確保
 - 幼児、子供達の遊場の整備
 - 火災報知器、煙探知器、温度探知警報器
2. 子供の交通事故による死亡低減
 - シートベルトの着用、子供が飛び出し防止
3. 子供の医療サービスの整備
4. 発展途上国の子供の死亡率の低減

Rotary International District 2790 2008-09

2008~09年度
RI2790地区
重点活動項目

ガバナーエレクト 崎山 征雄

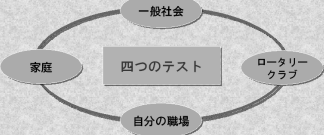


Rotary International District 2790 2008-09

- 1 「職業倫理の向上を目指し、
四つのテストを実践しましょう」
- 2 「クラブ発展のための将来計画を立て、
その実行に着手しましょう」
- 3 「地区活動のスリム化に取り組みましょう」

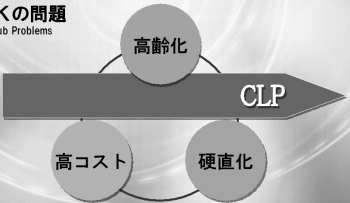
Rotary International District 2790 2008-09

行動規範
Four Way Test



Rotary International District 2790 2008-09

3Kの問題
Club Problems



Rotary International District 2790 2008-09

CLP
Club Leadership Plan



Rotary International District 2790 2008-09

CLPの推奨は、クラブの自治権、裁量権が
より一層拡大される方向性を示したものだ。

クラブ運営は思い切った発想の転換で！
現在の社会情勢とニーズにマッチした運営方法に変えていく必要が...

Rotary International District 2790 2008-09

ロータリーの活動は一般社会と同じで

ロータリーのいろいろな奉仕プロジェクトは、
ロータリーの究極の目的ではありません。
ロータリーの目的は、ロータリーの綱領に示されている
です。



発想の転換
パラダイム・シフト
奉仕のよりどころを変える

水・環境保全

身の回りの環境保全 → 生活圏全般の環境保全

公園、河川の清掃
植林、森林の手入れ
里山保全

環境保全：炭酸ガス排出の削減
温暖化防止で捉える

地球は人の旅の宿

地球の上に生涯をうかべ、漂泊する旅人
弘尾昌高の「奥の細道」から

月日は百代の過客にして、行かふ年も又旅人也。
舟の上に生涯をうかべ馬の口とらえて老をむかふる
物は、日々旅にして、旅を栖とす。

地球に何かを人間は遺さなならん
内村鑑三の「後世への最大遺物」から

「君たちはこの地球というものを想像することはないか？
こんなに美しいものが宇宙にある事を君らは認識したことがあるか？
本当に地球が美しい事がわかったら、
君たちはその地球に何物も遺さずにと消えようとする事は出来ない事なんだ。
だから、何かを人間は遺さなならん。」

1家庭からの温室効果ガス

炭酸ガス換算排出量
6,000~5,500 kg

京都議定書 6% 削減を約束
努力目標：360~330 kg

会員増強-2

ロータリーの奉仕活動
最大の受益者はロータリアン？

- * 人の世話をする喜び
- * 職業を越えた人間関係で生活の潤い
- * 社会奉仕による人道的喜び
- * 国際問題の解決に貢献する人道的喜び
- * 社会貢献による人生の充実感

2790地区

ロータリーの心
Back To Basic

Rotary International
District 2790

When you start with Rotary, good things happen.

Rotary. Humanity is our focus.



崎山征雄ガバナー就任を祝う

パストガバナー
地区研修リーダー 山中 義忠

※ 崎山年度の嚆矢を、心から御祝い申し上げます。

新ガバナーの提唱された新年度の強調事項、会員増強、ロータリー財団、及びロータリー米山記念奨学会への貢献を、地区ロータリアン一人ひとり、その実現に向かって努力すると信じております。

ロータリークラブは、このロータリアンの最小にして最大の集合体であり、個々のロータリアンは、生きております。会員増強は、そのロータリアンが、只の紹介だけでなく、ロータリアンたる自身の生きている意義、資質、品格を、如何に入会予定者に伝えることが出来るかに懸かっております。ロータリーは、数ではありません。ロータリアン貴方の価値なのです。

崎山征雄ガバナーには、人々をほっと安堵させる優しさと、楽しむ心を与える芸術性があります。当地区に更に多くそして強い絆の新会員が生まれることは、確実であります。

ロータリー財団、ロータリー米山記念奨学会への寄付も、崎山ガバナーの微笑みさえあれば、必ず増えるに違いありません。

新しいガバナー、新しい地区委員、新しいホストクラブの皆様、そして地区内総てのロータリアンに、超我の奉仕、即ち、愛と平和の実践を、楽しく実現しようではありませんか。ロータリーは、I serve、そして泣いても笑っても、1年の単年度であります。 崎山年度に乾杯！

※ 嚆矢（こうし）の意味 = 物事のはじめ（最初）



「ささやかだけれど 役に立つこと」を

第1分区 ガバナー補佐 小林 康郎

(市川東ロータリークラブ)

分区内のローテーションの為とは云えこの度はからずも第一分区のガバナー補佐の大役を引き受ける破目になってしまい、これ迄漫然とロータリー生活を送って来た事に少なからず後悔の念を禁じ得ません。数度の次期ガバナー補佐会議、P E T、地区協議会を経て、R I 会長の次年度のテーマ及び方針を伝えられ併せてガバナーエレクトの夫れに基づく活動方針を聞かされて今更乍ら事の重大さに身の引き締まる思いで新しい年度を迎えようとして居ります。

昨年度企業人として職業倫理による不祥事を起こし社会問題となった事件が数多くありました。中にはロータリアンも関係していたケースもあった様です。四つのテスト或いは職業宣言をどのように捉えて居たのでしょうか。会員増強は各クラブの大きな命題ですが目標は高く予定して行かなければならないとは云え安易な増強は絶対に避けなければなりません。

R I 李会長は本年度のテーマとして「夢をかたちに」を提唱されました。大きな目標を掲げて、その実現のために、夫々が努力する。実現した喜びもそれなりに大きなものになると思う。然し余りにも目標とするものが大きすぎて途中で挫折することもあるかもしれない。それならもっと身近な所、足許を見つめ直して足りない所を少しづつでも補って行く事も必要ではないか。過日ある新聞のコラムで目にした事であるが「ささやかだけれど役にたつ事」と言う言葉がありました。もう少し努力すれば達成できる事の積み重ねがクラブとして又区内の実績の向上に繋がるのではないかと思う。

区内各会員の皆様の協力を頂き乍ら I M だけでなく出来るだけ多くの話し合いの場を持つ事に依って会員相互の理解と親睦を深め、四つのテストに則った行動に依って社会奉仕、職業奉仕そして国際奉仕の各部門及びロータリー財団と米山記念奨学会への拠出金の更なる積み上げ等、尚一層の実績を上げて行かなければと期待し区内各会員の協力をお願いする次第です。



新年度を迎えて

第2分区 ガバナー補佐 清松 楯男

(鎌ヶ谷ロータリークラブ)

国際ロータリー第2790地区、2008～09年度ガバナー崎山征雄年度を心よりお慶び申し上げます。

鎌ヶ谷ロータリークラブより推薦され、指名をうけました清松楯男です。

既に数回の研修を受け又、ガバナー補佐要覧を見るにつけ、1983年鎌ヶ谷ロータリーに入会してから満25年のロータリー歴と言う事になりますが、もとより浅学菲才の自分に役職を全う出来るか自問自答しています。崎山ガバナーの下で13分区の仲間と活動出来る喜びと共に不安を痛感しています。

ガバナー補佐に課せられた具体的な任務の内容は多きに渡りますが、肩肘を張らず自然体で崎山ガバナーの意図する処を的確に理解し、R I 会長 李 東建 (D.K.Lee) 2008-09年のテーマ、Make Dreams Real 「夢をかたちに」の元に各クラブの活性化と発展の為、パイプ役としての役に全力を尽くす所存で御座居ますので、皆様の御指導御鞭撻を切に願致します。



ガバナー補佐就任にあたって

第3分区A ガバナー補佐 川島 教昭

(千葉西ロータリークラブ)

分区内の各クラブとガバナー及び地区委員会との意志の疎通を図り、各クラブの効果的な運営を支援する。また、担当クラブについて、ガバナーに現状報告を行いクラブ独自の発展方策を提案する。

1. クラブの活性化と会員の増強

云うまでもなく組織の強化と、楽しいクラブライフを続ける為の基となるからです。

それには、ロータリーの教条主義的な体質から脱皮する必要があると思われます。なぜならば、ロータリーの例会は、管理社会から、一時抜けだし、そこから広がる個々人の新しい活力を発揮できる絶好の場所だからです。

2. 協同奉仕の推進と新世代の育成

協同奉仕は、ロータリーの奉仕活動を理解していただく、良い機会となるからです。

特にロータリーと一般社会との意識の乖離が見られるなかで、新世代育成のプログラムはロータリーの未来に必要な不可欠なものと考えます。

3. RIのプログラムに参加することにより、財政貢献をする。

ロータリーの財政基盤の維持が「夢をかたちに」を推進する礎だからです。

今迄、それぞれの奉仕プログラムで目標が掲げられていますが、それを再確認することから始めましょう、ロータリーの奉仕は日常の奉仕活動の再確認の場でもあると思いますので、また目標への取り組みは、長期的な視野に立って進めたらいかがでしょうか。あまり急ぎ過ぎては失速するから。



“言うだけでなく、実践する”「夢をかたちに！！」

第3分区B ガバナー補佐 長塚 公毅

(千葉北ロータリークラブ)

活動方針

各クラブの皆様とは、「ロータリー」が多様性、主体性、柔軟性に富む組織であることを前提に地区目標である「会員増強（退会防止）」（努力目標10%、推奨純増1名）「ロータリー財団年次寄付100ドル以上」「米山記念奨学会寄付¥15,000」等を必達目標とし、ガバナー方針の「ロータリーの心と原点」を大切に「夢をかたちに」するために1年間懸命に頑張ります。

会員の皆様の“御支援”と“御協力”をお願い致します。

活動計画

- ① 各クラブ訪問年4回を目標とする。
- ② 公式訪問同行 7月中 “2クラブ合同×3回”
- ③ 地区大会全員登録を含め多くの会員の参加を要請する。
- ④ IMを行う。(幹事クラブ“千葉南RC”)
- ⑤ 第3分区B 親睦ゴルフコンペを開催する。(幹事クラブ“千葉北RC”)
- ⑥ 合同幹事会を毎月行う。(基本 第3水曜日)

(正) 20年7月 → 21年6月

(副) 21年4月→6月

年頭、年末(会長)、(エレクト)(事務局長)出席

“地区方針、分区行事の周知徹底を・・・”



ご縁に支えられれば

第4分区 ガバナー補佐 石渡 鋼

(富津中央ロータリークラブ)

「人生には坂がある五十の坂、六十の坂、越えられたとて気を抜くな、きっと来るぞやマサカの坂」と、昔大先輩会員が話されていたことがわが身に起ころうとは。生来の杜撰さと気弱さでは崎山ガバナーの補佐などとても出来そうに無い、と眠れぬ夜を過ごしておりました。思えば初代故笠原会長の申された「ロータリーに費やす時間とお金は果たして有益なのか」と自問自答の中に早三十余年、いつも斜に構えていた私でしたから…

しかし仲間とはあり難いもので「クラブで送りだすのだから皆で責任を持つからな」との担保を得、椎熊前補佐に手を引かれて回った第4分区の皆さんには応援の拍手を戴き、安らかとは言わないまでも「仮寝」程度の夜は過ごせるようになりました。

ロータリーの「ロ」の字も解らぬ小生ですが、激変してゆく世界経済、人心が荒廃の一途を辿るかにみえる日本社会にあって、善意に満ち黙々と奉仕する仲間が傍にいることに気づいたとき、「ロータリーって捨てたもんじゃないな」と実感し、正面から取り組まねばと反省した次第であります。

D.K.Lee R I 会長は「夢をかたちに」と申されています。夢はあきらめず見続けることにより実現するものではないでしょうか、たとえ「仮寝」でも。

崎山ガバナーは「和の心を武士道精神で」と説かれました。私はこれを「ユーモアと男気」と理解し、第4分区の会長幹事さんと共にこの一年、42.195km先を目指し突っ走る所存であります。



新年度に向けて

第5分区 ガバナー補佐 川名 克巳

(館山ロータリークラブ)

2008～2009年崎山ガバナーの下で第五分区のガバナー補佐をお受けすることになりました。1966年ロータリーに入会させて頂き、42年過ぎましたが、この経験を元に大役を無事まっとうしたいと思います。第五分区は6つのクラブがあり、夫々に歴史と伝統あり、その特色を活かし乍ら崎山ガバナーの目標とR I 会長のテーマであります夢を形あるものに具現化しながらロータリー活動の修行に励みたいとの意志を持って取り組みたいと肝に銘じた次第です。

具体的には国際ロータリー会長も目標である子供の死亡率の低下を強力に推し進め強調事項を更に実践して行きたいとの崎山ガバナーの指導のもと、ロータリーの心と原点を大切に日本人の和の心、それを支える武士道精神でロータリースピリットをより深く浸透させロータリーの基礎にサービスを据えた幸せの三角形により近づけたいとのガバナーの意思を尊重する次第です。

さて、ガバナー補佐制度は2790地区では2001年～2002年より採択されましたがガバナー補佐（AG）は分区毎にガバナーの管理上の任務を分担し、地区の運営を活性化させ、地区全体がR I の目標、地区目標の達成に向け、より効果的に推進することとなっております。分区内の各クラブと最も頻りに連絡をする役目があり、クラブと地区及び国際ロータリーの間位置する重要なジョイント役としてその役割りを果たすよう要請されています。どうか皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって この一年間の推進目標

第6分区 ガバナー補佐 進藤 義男

(茂原中央ロータリークラブ)

今年度、第6分区のガバナー補佐を務めさせていただくことになりました進藤義男です。月信を通じまして、みなさんに、私の四つの推進目標を述べさせていただきます。

1. 言葉を大切に

「はじめに言葉ありき」と私は思います。親子・きょうだい・夫婦であっても言葉がなければ、コミュニケーションはできません。言葉は私とあなた、みんなをつなぐ縫い糸の役目、接着剤の働きをしているものだと思います。ちょっと言葉が不足したために大きい誤解が生じたり、夫婦けんかになったりすることがあります。グループや集団活動においては、結束を強くする手段として言葉＝会話（対話）を活用しましょう。

今年度からは、言葉・情報を伝達するツールとしてパソコンの利用を広めます。

2. ロータリーを楽しみましょう

家族の原点は、いっしょに食事をするにはじまる。と、私は考えております。ロータリーの例会は、食事を共にしながら、お互いに会話を楽しむ立派なファミリーです。単に空腹を埋めるための餌場ではないはず。いま、あなたが悩んでいること、知りたいことなどについて、仲間である専門家や知恵者が、難問を解決してくれるかも知れません。言葉を交わしましょう。そこに更なるロータリーの仲間の絆が結ばれます。

3. ロータリーに学ぶ

「来りて学び、出でて奉仕せよ」 この短い一行のなかにロータリーの実践哲学が凝縮されています。沢山の先輩や、仲間たちが、自分の知らなかった知識を惜しみなく授けてくれます。ロータリーの世界には、知識の宝の山に囲まれて住んでいる自分がいるのです。

4. ガバナーの補佐とロータリーテーマの推進

行動的な嶺山ガバナーの意図を、分区の各クラブに的確に伝達します。

無限の可能性を持っている子どもたちに対して“Make Dreams Real 夢をかたちに”

のテーマが掲げられました。特に貧しい途上国の5歳以下の子どもが、毎日3万人も命を落としているのです。この子どもたちの「夢をかたちに」が実現できるように頑張ります。



「正しい情報を共有する幸せ」

第7分区 ガバナー補佐 織田 吉郎

(銚子ロータリークラブ)

嶺山ガバナーは私達に地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区協議会を通じてパワーポイントを駆使して多面的なロータリー情報を伝えて下さいました。そこには、正しい情報の把握こそ分析、改善への第一歩なのだという強い信念が感じられました。

今日本のクラブに共通している最大の問題は会員の減少です。これを一時的な現象だと考えている人は既に一人もいないでしょう。逆に相当深刻な問題なのだということは誰もが気付いています。世界恐慌や2度にわたる世界大戦、そして生産様式の転換にも何事もなかったように対応してきた“奇跡的な柔軟性”を誇るロータリーが今何故先進国に於いてかくも長き後退を続けているのでしょうか。昨今の様々な社会現象（たとえば離婚や未婚の増加、フリーターや引きこもりの増加、また内部告発の激増等に象徴される集団離れ）は、わが国クラブの会員減少とどんな関係があるのでしょうか。どうやらR Iが打ち出しているCLPによる組織改変や諸規定の緩和等によって活力が回復するほど、単純な問題でないことは確かなようです。

この1年間、嶺山ガバナーの「情報を分かち合おう、そしてつながってゆこう」という強い遠心力とお人柄の温かさに包まれて、ロータリーを学ぶ機会をいただきましたことを大変幸運に思っております。分区内の各クラブの会長、幹事さんはじめ各ロータリアンの御支援とご協力に支えられて、ガバナーのサポート役として楽しいクラブ作りのお手伝いをさせていただきたいと思っております。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



緑の風にふかれて、夢を・・・

第8分区 ガバナー補佐 萩原 承平

(多古ロータリークラブ)

私達の、第8分区は緑豊かな北総田園地帯に位置し、伝統とフレンドシップに培われた4クラブで構成されております。この度、ガバナー補佐のご指名を頂きまして、身の引き締まる思いで、微力ながら一生懸命に努めて参る所存です。

2008～2009年度R I 李東建 (D.K.Lee) 会長は“Make Dreams Real”「夢をかたちに」とテーマを掲げられ、子供たちをターゲットにされました。崎山征雄ガバナーは、それを「日本人の和の心、それを支える武士道精神」で実践しようと呼びかけられました。

この半年間、二期に渡る超私の奉仕に邁進されました白鳥パストガバナーのご指導を交え、崎山ガバナーには、ガバナー補佐心構えをご指導いただきましたが、笑顔と柔軟なご発想、それを支える溢れる情熱で私達は覆われてしまいました。20数年間、皆様方のご友情に甘えて流されるままにロータリーライフを享受してきた私に、もう少し勉強、努力、奉仕せよとの機会ととらえております。

地球と人類の歴史の中で、今ほどその変化(進化)のスピードが増している時は無かったようです。環境、社会、経済、すべての分野がめまぐるしく変遷し、まさに激流のなかに漂っている不安感を拭い去ることができません。ロータリークラブの会員の減少にも、地域格差、地方経済の低迷が大きな要因となっていると感じますが、私自身の反省をふくめて、会員の皆様一人ひとりのモチベーションの高揚を図る努力が不可欠であると思えます。

北総台地の爽やかな緑の風、その風通しの良さが私たちの分区の良き伝統であり、その伝統を築いて来られた先輩の皆様々に敬意を表し、素晴らしい会員の皆様とともに、私達も大いに夢を語りましょう。そしてさらにフレンドシップが高まればと願っております。第8分区の皆様には、ご指導と暖かなご友情をお願い申し上げます。



ガバナー補佐の就任にあたって

第9分区 ガバナー補佐 近藤 博貴

(成田ロータリークラブ)

図らずもガバナー補佐の重責をお引き受することになり、その任務の大きさを改めて痛感しています。ガバナー補佐としての任務はいろいろとありますが、R I 会長の意向を体したガバナーと各クラブの会長、幹事さんとのパイプ役として微力ながら努力していく所存です。

ロータリークラブも創立以来100数年の歴史を経て、最近では変革の波が押し寄せて来ているように思えます。ポール・ハリスは、『THIS ROTARIAN AGE』(ロータリーの理想と友愛)の中で、「世界は絶えず変化しています。そして私達は世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリー物語は、何度も書き換えられなければならないでしょう。」と書いています。その変化はDLPやCLPとなって表れてきたのかも知れません。分区内の各クラブには、それぞれの歴史や事情があり、CLPなどの採用は容易にはいかないものと思えます。成田ロータリークラブでは、2007～08年度からCLPを採用し、1年間試行錯誤を繰り返してきましたが、相当の成果をあげてきたと考えています。成田ロータリークラブでの経験が、少しでも他クラブのために活用できれば幸いです。

今回ガバナー補佐を拝命したことを契機として、極力各クラブの例会を訪れ、クラブの活動状況などを知るとともに、会員の皆さんとも知り合いを深めて参りたいと考えています。各クラブの大きな行事としては、ガバナーの公式訪問、富里クラブの創立25周年記念式典、成田コスモポリタンの15周年記念式典があります。分区内ではIM、分区親睦ゴルフ(3回)が予定されていますが、会員の皆さんが楽しく親睦を深められるような計画を立てて運営していきたいと考えています。この1年間各クラブの会員の皆様のご協力をお願いする次第です。



ガバナー補佐の就任にあたって

第10分区 ガバナー補佐 須藤 英華

(柏ロータリークラブ)

第2790地区2008-2009年度ガバナー補佐に任命されたことにあたり「1ロータリアン」として、大変名誉に思うと共に、大きな責任を感じている次第です。

先日開催されました地区チーム研修セミナーで示されたガバナー方針を踏まえ、地区と分区、また分区とクラブの意思疎通を図るべく努力をしていきたいと考えます。そのためにまず今年のR Iテーマ『夢をかたちに』をどうとらえるかについてですが、このテーマは近年のテーマの中でも非常に前向きで、未来志向の強い良いテーマだと感じております。なにより我々ロータリアンもさることながら、特に現在の“若い人々”には是非夢を実現する努力をしてもらいたい、そのためには第一に夢を持たなければならない。最近、若者たちに夢が少なくなっていると言われておりますが、今彼らが大きな夢を持ち、またそれを実現出来る手助けをすることが我々に求められているのではないのでしょうか。そこで幸いなことに我々ロータリアンはその具体的な手段を持っています。それこそはR財団であり、米山奨学会であります。この我々の持つ有効な手段を大いに生かしてみようと考えます。

またさらに奉仕の理想の実現のなかで、ロータリーの基本であるロータリアン個人個人が一番重要であることは言うまでもないことではありますが、組織としてのロータリーも重要です。そこでこの組織を円滑に動かす中で忘れてはならないものが、コミュニケーションでしょう。特に各クラブと分区、分区と地区間の相互コミュニケーションを緊密にとることが活動のうで大事なことと考えます。そこで出来る限り各委員会、各セミナーに参加し、また出来るだけ多くクラブ訪問する機会を設けることにより、より確かなコミュニケーションを図りつつ、『夢をかたちに』すべく努力して行きたいと考えます。



ガバナー補佐に就任して

第11分区 ガバナー補佐 山川 成美

(佐倉中央ロータリークラブ)

この度、2008～2009年度、第11分区のガバナー補佐の大役を務める事となり、その役割と責務の重責を感じつつも、今年度の崎山ガバナーのもと、補佐の一人として、当分区内7クラブに、李東建R I会長がテーマと掲げる、「夢をかたちに」を浸透させ、そして、ガバナーの基本方針を伝え、各クラブが効果的に機能する様に努力致したく存じます。

今年度国際ロータリー会長の李東建氏は世界中のロータリアンの皆さんに地域社会の最も大切な資源である「子供たち」に光を当てていただきたい。と言っております。又 崎山ガバナーは、毎日避けられるはずの原因で命を落とす5歳未満の子供の数が世界で3万人を超えている。この現状で全員を救う事はできないが、全世界のロータリアンがこの事に関心を持ち、原因はさまざまですが、一人でも二人でも救うことが出来れば、その事が多くの子供達の命を救う大きな原因となり、多くの子供達に「夢をかたちに」を与える結果と成れば幸いです。今年度も各クラブ活動全般について、いろいろと要請事項が有りますが、特に①会員増強では、各クラブ純増1名を必須事項に、期初会員数の5～10%以上の新入会員を目標に、②ロータリー財団の一般年次寄付を一人\$130とし恒久基金へ寄付は各クラブ1名以上を目標とし、③ロータリー米山記念奨学会は当地区一人15,000円以上を目標でお願い致します。各クラブの会長、幹事そして会員の皆様の、ご理解、ご支援、ご協力を得て、この一年皆様と一緒に実の有る楽しい年度にしたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



ガバナー補佐就任にあたって

第12分区 ガバナー補佐 並木 幸雄

(松戸北ロータリークラブ)

ロータリー未熟者の私ですが、分区の例により、ガバナー補佐を引き受ける事になりました。不安もありますが、しっかりと職務に精励してまいりたいと思います。

李東建R I会長のテーマは「夢をかたちに」であります。このことは皆誰もが願う事でもあります。夢の実現を目指すすばらしいテーマであると思います。特に子供たちに光が当たるプロジェクトを優先的に取組むことで世界の子供たちのために「夢をかたちに」することが出来るでしょうと訴えております。皆んなの協力で実現しようではありませんか。頑張りましょう。

崎山ガバナーには、我々ロータリーは「親しい友人の集まりである」という「ロータリーの心と原点」を大切に日本人の「和の心」を最重要視するというその基本理念と、これを踏まえた活動方針でありました。

私は、これらガバナーの活動方針を理解し目標達成のために努力し、分区内で円滑な運営実行を心掛けたいと思います。

ロータリー活動は出会いから始まり、多くの会員との交友を深めることにより相互啓発を図ることであると思います。若い会員はじめ地域社会の感動と共感を得られるような奉仕活動を行い地域社会の信頼と存在感を回復するよう努力することが、クラブの活性化とロータリー再生の重要な手段だと考えます。一年間宜しくお願い致します。



ガバナー補佐就任にあたって

第13分区 ガバナー補佐 渡会 顕

(流山中央ロータリークラブ)

今回、2008-09年、崎山年度のガバナー補佐に指名を頂いたことは、大変光栄とは存じますが、その任に非ずとの感もございます。当13分区は、チャーター順に言えば、野田RC、流山RC、野田東RC、流山中央RC、野田セントラルRCの5クラブで、わがクラブは創立20周年をやっと越えたばかりの若いクラブであり、私自身も入会15年目に達したばかりで、とてもこの大任をこなすことは困難であろうとも考えました。しかし、分区内の取り決め、またクラブ内よりも是非にとのご推薦を頂き、ガバナーと各クラブとの連絡係ということで、この任をお受けいたしました。私も2足3足の草鞋を履く身でございますので、ガバナーはじめガバナー事務所の各位、また分区内会長幹事をはじめとする会員各位には何かとご迷惑をおかけすることになるかと思いますが、1年間よろしくお願い申し上げます。

近年、必ずのように会員数の減少が語られております。わがクラブも、一時に比べれば20名近くの会員減となっております。このことに関しては、崎山ガバナーは「親しい友人をロータリー空間に増やす努力をしましょう」と提唱されており、非常にわかりやすく、取りつきやすいことと考えますので、私自身もこれについて皆さんと共に努力していきたいと考えております。

国際ロータリー李東建会長は、「夢をかたちに」というテーマのもと、「子供たちに光を」という実践を提唱されております。それぞれの国や地域において、今子供たちがしてもらいたい事や望むことは様々であろうと考えます。我々も、この国、この地域において子供たちに必要なもの望まれるものを行うことは、それほど困難なことではないし、また既に実践されているクラブもあろうと考えます。

ロータリーの高邁な理念や、手法については理解に及ばないところも多々ありますが、身近なできる範囲でその責を全うしたいと考えております。



国際ロータリー第 2790 地区 2008-2009 年度



地区大会のご案内

2008年10月

25日(土)

ホテル ザ・マンハッタン幕張

26日(日)

習志野文化ホール



ガバナー
崎山 征雄



地区大会委員長
三代川 利男



夢をかたちに



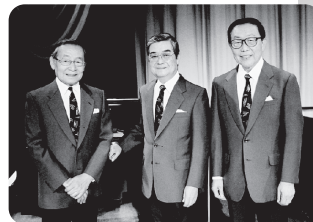
1日目 10月25日(土)

会場 ホテル ザ・マンハッタン幕張

千葉市美浜区ひび野2-10-1

TEL 043-295-1111

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会



地区大会へのお誘い

国際ロータリー第2790地区ロータリアンの皆様、ならびに御家族におかれましては、益々御健勝にて御活躍の事とお喜び申し上げます。日頃は皆様方より温かい御厚情をお寄せ頂き誠に有り難う御座います。本年度の地区大会は、

第一日目10月25日(土)はRI会長代理御夫妻をお迎えして歓迎晩餐会を催します。

第二日目10月26日(日)は会場を習志野文化ホールに移しRIテーマ「夢をかたちに」Make Dreams Realのもと本大会御来賓の方々をお迎えして開催いたします。第11分区ロータリークラブ全員が誠意を持って意義ある地区大会になりますよう準備しておりますので、皆様にはご家族共々ご参加頂きますよう心から御願いとご案内を申し上げます。

ダークダックス プロフィール

ダークダックスとは「黒い、汚れたアヒル」という意味です。慶応大学ワグネルソサイエティー男声合唱団に在学していたという方がピッタリする四人組でした。現在は、三人組です。元来、スポーツ好きで一年中真っ黒け、おまけに声が悪いというのでこの名がつけました。昭和32年(1957)より毎年リサイタルを春に開き今年で52回目東京・大阪でのニューイヤークンサートは49回目になりました。皆様がよくご存知のように、活動範囲は、国内は勿論、海外でも米国、露西亜、欧州、中国と全世界を、まさに国際文化使節としてかけめぐっております。今年は、結成57周年に当り、全国縦断リサイタルを始め、かずかずの記念行事をこなし、さらに最長不倒をめざして活躍中です。

2日目 **10月26日**(日)

会場 **習志野文化ホール**

習志野市谷津1-16-1 TEL 047-479-1212

**全体会議
大懇親会**

記念公演 しゃつきょう 能「石橋」



橋岡久太郎氏プロフィール

昭和三十三年、重要無形文化財総合指定保持者・八世橋岡久馬の長男として生まれる。

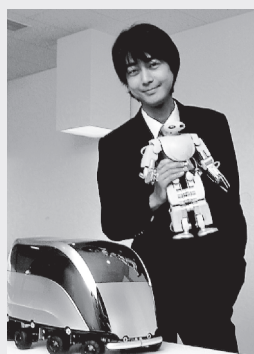
三歳にて初舞台を踏む。八歳にはヨーロッパ七カ国にて「菊慈童」のシテ(主役)を演じて以来、十数カ国三十都市にて能公演

を手掛け成功させている。以後、「道成寺」をはじめ大曲、秘曲等数々の能を勤める。演能と共に国内外の大学、文化団体等にて講師を勤め、平成七年春、九世 橋岡久太郎を襲名。

平成九年天皇訪伯記念公演参加に続き、平成十年春、外務省国際交流基金派遣公演の団長としてブラジル五都市にて能楽の普及に勤めた。平成十六年五月には大韓民国、淑明(SUNMYON)女子大学校よりの招聘により、ソウルにて能「高砂」を戦後六十五年振りに公演し日韓文化交流に寄与。平成十八年六月には、ウエリントン、オークランド、パーマーストノース三都市にてニュージーランド初の能公演をし大好評を博した。

能楽本来の伝統を守りつつ、假屋崎省吾師や一竹辻が花とのコラボレーションにも積極的に参加し、小中学校での能楽教室にも力を入れている。

基調講演「ロボットと共生する未来」



千葉工業大学 未来ロボット技術研究センター

古田貴之氏プロフィール

1968年 東京生れ

1996年 青山学院大学大学院理工学研究科機械工学専攻博士後期課程中途退学。同大学理工学部機械工学科助手。

2000年 博士(工学)取得

2001年 (独)科学技術振興機構のロボット開発グループリーダーとしてヒューマノイドロボットの開発に従事。

2003年 千葉工業大学未来ロボット技術研究センター所長。

2002年 開発したヒューマノイドロボット「morph3」はTV、新聞等さまざまなメディアに取り上げられる。

2007年 ハルキゲニアシリーズ第2作の「ハルク2」、ロボット操縦コックピット「ハル」を開発。日本科学未来館にて常設展示およびデモが行われている。

現在、経済産業省の国家戦略である「次世代ロボット知能化技術開発プロジェクト(2007~11年)」にて搭乗型ロボットを鋭意開発中。



国際ロータリー第2790地区
2008-2009年度

地区大会記念ゴルフ大会

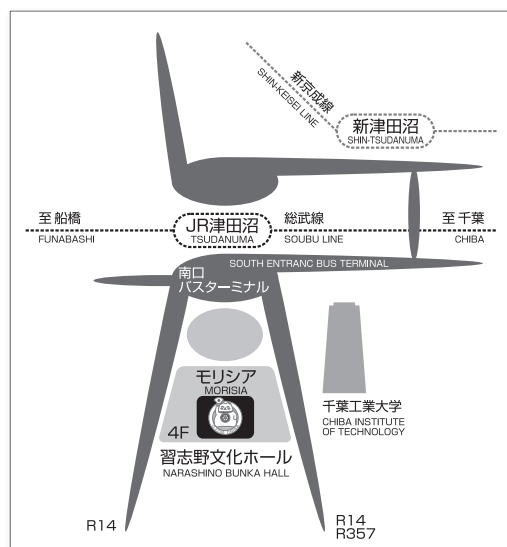
2008年10月3日(金)

真名カントリークラブ(真名コース)



千葉県茂原市真名1744
TEL 0475-24-5211(代)
FAX 0475-24-5216

本会議場ご案内図



- ホスト 習志野中央ロータリークラブ
- コ・ホスト 習志野ロータリークラブ
- 八千代ロータリークラブ
- 佐倉ロータリークラブ
- 八千代中央ロータリークラブ
- 四街道ロータリークラブ
- 佐倉中央ロータリークラブ



国際ロータリー第2790地区 地区大会事務局

〒275-0011

千葉県習志野市大久保4-3-8 ガバナー事務所 内
TEL 047-477-2401 FAX 047-477-2407
E-mail 08-09gov@rid2790.jp

2011－2012年度 ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願い

国際ロータリー第2790地区
ガバナー 崎山 征雄

地区指名委員会
委員長 増田 豁

国際ロータリー細則第13.020.4項により、2011-2012年度ガバナーに就任するガバナー・ノミニー候補者の推薦を希望するロータリー・クラブは、2008年11月30日までに地区ガバナー指名委員会委員長宛（第2790地区ガバナー事務所気付）に文書を以てご推薦くださいますようお願いいたします。

推薦する場合には、候補者を推薦することをクラブ例会で決議した後に、クラブ幹事はその決議を証明する形で推薦書を提出してください。

なお、ガバナー指名委員会委員長がその選択をするにあたっては、その選択範囲は地区内クラブによって提案された指名に限定されるものではありません。（国際ロータリー細則第13.020.5項）
ガバナー・ノミニーの資格条件は、国際ロータリー細則15.070項をご参照ください。

ガバナー月信の発行について

2008-09年度ガバナー事務所
地区幹事長 宮本 博之
ガバナー月信担当幹事 布施 国雄

ガバナー月信は原則として毎月1日、年13回発行いたします。

お願い

1. 原稿はできるだけ Microsoft Word で作成し E-mail でご送付いただけますようお願いいたします。
(原稿用紙でも受け付けます。)
2. 「例会出席率報告書」は、毎月最終例会終了後15日以内に速やかに送付してください。
3. 「月信報告書」は、毎月最終例会後速やかに送付してください。
 - ① 新ロータリアン
 - ② 叙勲・褒章・表彰
 - ③ R財団・米山寄付
 - ④ 物故会員

できるだけ写真はデータでご送付いただけますようお願いいたします。

郵送の場合は裏面にクラブ名・氏名をご記入ください。

行事予定

7月	
1日(火)	第1回ガバナー会パストガバナー・次期ガバナー懇談会 10:45登録開始~15:00 ガバナー・『ロータリーの友』委員会合同会議 グランドプリンスホテル高輪 15:30~
3日(木)	第1回R財団委員会 ホテルニューオータニ幕張 18:00~
7日(月)	R1会長主催会議 ホテルグランパシフィックメリディアン 会議 9:30~ R1会長歓迎夕食会 17:30~
11日(金)~	R財団地域セミナー 京王プラザ 10:00~
12日(土)	米山地区委員会議 ワシントンホテル 11:30~
13日(日)	青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00~
22日(火)	第1回インターアクト合同会議 東天紅 15:00~
23日(水)	国際奉仕委員長セミナー ホテルザ・マンハッタン 13:00~16:00
24日(木)	第2回R財団委員会 ホテルニューオータニ幕張 18:00~
25日(金)	2007-08年度地区監査委員会 東天紅 16:00~
	第1回社会奉仕委員長セミナー ホテルザ・マンハッタン 13:00~
26日(土)	クラブ奉仕合同セミナー 幕張メッセ 13:00~
8月	
3日(日)	第3回R財団委員会 ホテルニューオータニ幕張 10:30~ 地区財団セミナー ホテルニューオータニ幕張 13:30~ 奨学生オリエンテーション ホテルニューオータニ幕張 16:30~
8日(金)	第1回諮問委員会 ホテルザ・マンハッタン 12:00~
10日(日)	青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00~
23日(土)	第5回ガバナー補佐会議
27日(水)	インターアクト委員会 鴨川市 8:30~ 第42回インターアクト年次大会 鴨川市 9:30~
30日(土)	インターアクト委員会 18:00~

文庫通信 (249号)

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には 常々方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。

今更申し上げるまでもなく、[ロータリー文庫] は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、38年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。

ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

ロータリーの研究や諸活動のため、ぜひご利用くださるようお願いいたしております。

☆利用方法☆

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問合わせも承ります。お問合わせは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

(文庫資料をご希望の場合は)

- ・発行元に在庫のある資料については、発行元をご紹介致します。
- ・絶版のものは実費(1枚20円+送料)でコピーサービスを致します。

一部PDFで閲覧できます。

- ・重複資料はご希望により無料進呈致します。
- ・ビデオテープは有料でダビングを致します。

(貸出し)

- ・視聴覚資料(スライド・フィルム)は予約制(申し込み用紙有)で貸出し致します。

(登録資料の紹介)

- ・「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。[目録]をご希望の場合はお申込みください。
- ・「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- ・「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

(ご寄贈)

- ・個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせていただきます。

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)



金子真理子
(船橋みなとRC)



石井 修一
(船橋みなとRC)



木村 孝夫
(船橋みなとRC)



仲村 寛治
(船橋みなとRC)



鈴木 正
(船橋みなとRC)



持井 貞城
(船橋みなとRC)



遠藤 吉正
(習志野RC)

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



崎山 征雄
(習志野中央RC)
3回目



斎藤 弘
(習志野中央RC)
2回目



三代川利男
(習志野中央RC)
6回目



宮田 明俊
(成田コスモポリタンRC)
1回目



栗山秀太良
(成田コスモポリタンRC)
1回目



村島 義則
(成田コスモポリタンRC)
1回目



金井 浄
(成田コスモポリタンRC)
3回目



金子 研一
(船橋東RC)
6回目



板橋 良夫
(船橋みなとRC)
2回目



越田 光子
(船橋みなとRC)
1回目



平澤 博之
(船橋みなとRC)
1回目

恒久基金 (ベネファクター)



秋葉 博行
(成田RC)
1回目



藤崎 壽路
(成田RC)
1回目

米山記念奨学会寄付

米山功労者



池田 和彦
(成田コスモポリタンRC)
2回目



中嶋 靖夫
(成田コスモポリタンRC)
4回目



長谷川吉昭
(成田コスモポリタンRC)
3回目



澤田 雅彦
(習志野中央RC)
1回目

新ロータリアン (敬称略)



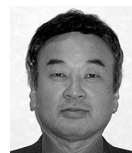
高岸 泰弘
(袖ヶ浦RC)
酸・窒素製造
4月7日入会



山田 達郎
(松戸RC)
司法書士
4月23日入会



高橋 繁
(松戸西RC)
ビルディング貸付
5月21日入会



渡辺 孝文
(横芝RC)
電気工事
5月26日入会



山本 英明
(松戸中央RC)
証券業
4月3日入会



篠塚政一郎
(佐原香取RC)
自動車車体用品
5月1日入会



丸山 定男
(市原中央RC)
造園業
6月3日入会



吉野 晴彦
(習志野RC)
不動産業(アパート賃貸)
6月4日入会



幸田 右子
(館山RC)
旅館
6月4日入会

国際ロータリー第2790地区（千葉）出席・会員数報告（2008年5月分）

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川川	100.00	4	49	0	52	0	3
	市川東	99.25	4	51	1	50	2	-1
	市川南	83.80	4	21	2	22	2	1
	市川浦安	80.75	4	50	0	49	0	-1
	市川シビック	86.66	3	39	0	39	0	0
第2分区	船橋橋	97.43	3	30	0	28	0	-2
	船橋西	86.32	4	48	4	47	4	-1
	鎌ヶ谷	77.27	5	28	2	27	2	-1
	船橋東	93.33	4	33	4	34	3	1
	船橋南	96.30	4	27	3	27	3	0
船橋みなと	87.66	3	32	7	31	7	-1	
第3分区A	千葉	90.64	3	72	0	76	0	4
	新千葉	87.06	3	49	0	49	0	0
	千葉西	90.24	3	51	4	54	5	3
	千葉中央	89.28	4	38	0	41	0	3
	千葉幕張	76.34	3	35	3	34	3	-1
	千葉東	75.70	3	33	2	34	4	1
	千葉若潮	83.87	4	38	1	37	1	-1
第3分区B	千葉南	84.81	4	44	4	49	5	5
	市原	79.86	4	45	4	51	4	6
	千葉港	74.08	4	25	0	27	0	2
	市原中央	87.30	3	47	1	47	1	0
	千葉北	73.00	4	25	2	27	2	2
	千葉緑	74.07	3	29	2	27	2	-2
第4分区	木更津	86.42	4	46	3	46	3	0
	上総	75.00	4	21	0	20	0	-1
	富津	83.60	3	21	1	21	1	0
	富津中央	89.47	4	20	0	19	0	-1
	木更津東	92.49	4	42	0	39	0	-3
	君津	93.29	3	43	3	45	3	2
	袖ヶ浦	100.00	3	21	2	26	2	5
	富津シティ	78.56	4	21	0	21	0	0
第5分区	館山	90.69	4	57	4	55	4	-2
	鴨川	97.20	4	24	1	25	2	1
	勝浦	88.80	5	41	2	45	4	4
	千倉	85.00	4	20	0	21	0	1
	鋸南	88.20	4	18	1	16	1	-2
	館山ベイ	82.90	4	21	0	20	0	-1
第6分区	茂原	81.97	4	72	4	71	4	-1
	東金	72.05	2	31	0	34	0	3
	大原	89.00	4	19	1	17	0	-2
	大多喜	85.00	3	18	2	18	2	0

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	横芝	100.00	5	37	0	45	0	8
	茂原東	86.72	4	31	3	32	3	1
	茂原中央	83.67	2	27	4	30	5	3
	大網	61.77	4	35	2	34	2	-1
	東金ビュー	79.60	4	27	1	27	1	0
第7分区	銚子	85.09	3	48	1	47	1	-1
	旭	77.00	4	51	0	50	0	-1
	八日市場	85.71	3	39	0	39	0	0
第8分区	銚子東	92.47	3	41	0	42	0	1
	佐原	87.24	5	51	0	50	0	-1
	多古	76.67	3	21	0	20	0	-1
第9分区	小見川	81.25	4	29	0	28	0	-1
	佐原香取	84.20	3	24	0	23	0	-1
	成田	100.00	4	50	0	55	0	5
第10分区	八街	75.00	4	37	2	37	2	0
	印西	87.00	3	30	0	31	0	1
	白井	76.00	3	20	0	20	0	0
	富里	81.70	3	29	0	29	0	0
	成田コスモポリタン	80.06	4	53	0	54	0	1
	柏	70.90	4	37	6	40	7	3
	我孫子	84.60	3	25	0	26	0	1
第11分区	柏西	87.98	4	49	2	52	2	3
	沼南	84.20	5	24	2	24	1	0
	柏南	88.20	3	32	3	31	3	-1
	習志野	74.45	4	41	2	42	2	1
第12分区	八千代	88.00	4	49	0	49	0	0
	佐倉	65.70	4	17	3	14	3	-3
	四街道	93.00	4	26	3	25	3	-1
	八千代中央	71.40	3	31	0	30	0	-1
	習志野中央	79.00	4	36	3	38	4	2
	佐倉西	72.91	3	17	3	16	2	-1
	松戸	81.55	4	47	0	49	0	2
第13分区	松戸東	90.63	5	49	0	52	0	3
	松戸北	85.00	3	39	0	40	0	1
	松戸中央	73.68	4	42	3	44	3	2
	松戸西	79.17	4	25	0	24	0	-1
第13分区	野田	82.00	3	49	5	50	5	1
	流山	96.42	4	20	2	22	3	2
	野田東	75.38	5	36	0	35	0	-1
	流山中央	92.59	3	26	2	27	2	1
野田セントラル	79.38	4	32	0	31	0	-1	

クラブ数 83RC	2007年7月1日地区会員数	2,924人	当月平均出席率	84.24%
	2008年5月末日地区会員数	2,972人	増減	+48
	2007年7月1日地区女性会員数	122人	女性会員増減	+8
	2008年5月末日地区女性会員数	130人		

物故会員 (敬称略)



小山 篤 (千葉東RC)
 逝去日: 2008年6月9日 (享年67歳)
 入会日: 2001年2月1日
 ロータリー暦
 03-04年度 社会奉仕委員長
 05-06年度 社会奉仕委員長
 06-07年度 クラブ奉仕委員長
 07-08年度 会長エレクト
 2007年 ボールハリスフェロー

7月のロータリーレート

106円

夢をかたちに



2008-09年度国際ロータリー会長

李 東建 (D.K.Lee)

会員目標

2009年3月31日までに1名の会員増強を達成する
{ 推奨目標：10%の会員増強 }



2008-09年度国際ロータリー第2790地区ガバナー

崎山 征雄

ロータリーの心と原点を今見つめなおして
「招き猫」に託す会員増強の願い

ガバナー事務所

〒275-0011 習志野市大久保4-3-8
TEL 047-477-2401 FAX 047-477-2407
Email 08-09gov@rid2790.jp